2010年度

第4回 パス表現「パスの基本」 第5回 パスの技法いろいろ(1) 第6回 パスの技法いろいろ(2) 第7回 パスの技法いろいろ(3) 第8回 「パスと水彩」の技法 第9回 「色彩ワーク」(色彩論) 第11回 水彩表現の基本(2)色遊び 第11回 水彩表現の基本(2)色遊ら 第12回 水彩表現の基本(3)色塗り 第13回 水彩の技法いろいろ(1) 第15回 水彩の技法いろいろ(2) 第15回 水彩の技法いろいろ(3) 第16回 「貼り絵」表現の技法 第17回 紙による立体表現(1) 第19回 版画の技法(1)紙版 第21回 版画の技法(1)紙版 第22回 版画の技法(3)紙版・スチレン版 第23回 版画の技法(3)紙版・スチレン版の刷り 第23回 太工作(2) 第24回 木工作(3) 第25回 木工作(3) 第26回 「古形遊び」 第27回 日本美術史 第27回 日本美術史	2010年度						
配当 教部16212	科目名	絵画・工芸(含、理語	論)				
関期 通年 講時 月曜日3限 単位数 2 世後家テーマ ・造形による表現力を高める	担当教員	古林 茂					
接業テーマ ***********************************	配当	教福1(6212)			コード	13490	
接頭・工芸等の造形表現にある専門的知識・技能を修得するとともに、自らの教養を高める。学習は心を「形や色に置き換えて表現する造形活動であり、知と感と性」の習得活動である。表現作品は「上手さ」とりも「誠実 論理解と性の習者に集中することが肝要である。欠解は減点とする。2回生履修保育内容や3回生履修の図画工作科教育法と連動する。 (1)日常の学習委勢(2)実習作品(3)美術館鑑賞レポート(4)実技テスト(5)学習自己評価カード等により総合的に評価する。 ・	開期	通年	講時	月曜日3限	単位数	2	
自的と概要 自的と概要 一位に置き核えて表現する造形活動であり「知と感と技」の習得活動である。表現作品は「上手ら」よりも「誠実を工夫」が評価の対象となる。造形の学習活動は、点、線、面、色、塊と造形要素に基づいて配開するので理論理解と技の習得に集中することが肝要である。欠席は減点とする。2回生履修保育内容や3回生履修の図画な話がである。 成績評価法 (1) 日常の学習姿勢(2) 実習作品(3) 美術館鑑賞レポート(4) 実技テスト(5) 学習自己評価カード等により総合的に評価する。 ***********************************	授業テーマ	・造形による表現力を高める					
次成時	目的と概要	色」に置き換えて表現する造形 さ・工夫」が評価の対象となる。 論理解と技の習得に集中する	活動であり「造形の学習	知と感と技」の習得活動であ 活動は、点、線、面、色、塊と	る。表現作品は「上手さ と造形要素に基づいて原	こよりも「誠実 展開するので理	
・	成績評価法						
担当教員より講義・学習資料(ワークシート)を供与する。 個人準備物は忘れないこと。 ・個人準備物は忘れないこと。 ・随時美術館の鑑賞学習(個人)を行い、学習シート記録(用紙は配布)を12月末に提出すること。 ・返却された作品等は整理して個人記録の作成を行い、保育内容、図画工作科教育法等の資料研究や教育 実習・教員採 用試験・保育士採用試験(理論と実技)等々で活用を図ること。 講義計画	テキスト	特に定めない。					
履修に 当たっての ・返却された作品等は整理して個人記録の作成を行い、保育内容、図画工作科教育法等の資料研究や教育 注意・助言 第1回 オリエンテーション、レタリング 第2回 「線構」 第3回 鉛筆デッサン 第4回 バス表現「パスの基本」 第5回 パスの技法いろいろ(1) 第6回 バスの技法いろいろ(2) 第7回 バスの技法いろいろ(2) 第7回 バスを水彩」の技法 第9回 「色彩ワーク」(色彩論) 第1回 水彩表現の基本(1)色遊び 第11回 水彩表現の基本(1)色遊び 第11回 水彩表現の基本(2)色溶き 第12回 水彩表現の基本(2)色溶き 第12回 水彩表現の基本(3)色溶き 第12回 水彩表現の基本(3)色溶き 第11回 水彩表現の基本(2)と 一次の技法いろいろ(3) 第5回 水彩の技法いろいろ(3) 第5回 水彩の技法にものより(3) 第14回 水彩の技法にものより(2) 第5回 地形の技法にものより(3) 第5回 地形の技法にものより(3) 第5回 地形の技法にものから(3) 第5回 地形の技法にものから(3) 第5回 地形の技法にものから(3) 第5回 地工による立体表現(1) 第5回 粘土による立体表現(1) 第5回 木野の技法(2)スチレン版 第5回 大野の技法(3)紙版・スチレン版の刷り 第52回 版画の技法(2)スチレン版の刷り 第52回 本工作(2) 第52回 木工作(1) 第52回 木工作(1) 第52回 木工作(1) 第52回 木工作(2) 第52回 木工作(2) 第52回 木工作(1) 第52回 木工作(3) 第52回 本工作(2) 第52回 本工作(3) 第52回 本工作(3) 第52回 本工作(3) 第52回 西洋美術史	参考書		(ワークシート	・)を供与する。			
第1回 オリエンテーション、レタリング 第2回 「線描」 第3回 鉛筆デッサン 第4回 パス表現「パスの基本」 第5回 パスの技法いろいろ(1) 第6回 パスの技法いろいろ(2) 第7回 パスの技法いろいろ(3) 第8回 「パスと水彩」の技法 第9回 「色彩ワーク」(色彩論) 第11回 水彩表現の基本(1)色遊び 第11回 水彩表現の基本(3)色塗り 第12回 水彩の技法いろいろ(1) 第15回 水彩の技法いろいろ(1) 第16回 「水彩の技法いろいろ(2) 第17回 水彩の技法いろいろ(3) 第16回 「貼り絵」表現の技法 第17回 紙上による立体表現(1) 第18回 粘土による立体表現(1) 第19回 粘土による立体表現(2) 第20回 版画の技法(3)紙版・スチレン版 第21回 版画の技法(3)紙版・スチレン版の刷り 第22回 版画の技法(3)紙版・スチレン版の刷り 第22回 版画の技法(3)紙版・スチレン版の刷り 第23回 道具を使う・木工作(1) 第25回 木工作(2) 第25回 木工作(2)	当たっての	・随時美術館の鑑賞学習(個ノ・返却された作品等は整理して	個人記録の	作成を行い、保育内容、図画	画工作科教育法等の資		
第2回		<u> </u>		講義計画			
	第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第	ススの大きのでは、1) ススの大きのでは、1) ススの技法いろいろ(2) ススの技法いろの(2) ススの技法いろの(2))のでは法いろのでは法いろのででででででででででででいる。 でででででででででででででででいる。 でででででででででで	~版の刷り				